



うたづ議会だより

2015
第56号
8.1
香川県宇多津町



平成27年 第2回定例会

町政を問う（一般質問）

住民はお客様（ワンストップサービス）

追跡調査 ドライブレコーダーほか

「応援しようでえ～宇多津っ子」

2

4

17

18

19

地方創生新交付金で活性化



平成27年 第2回定例会

平成27年第2回定例会は6月9日から15日まで開催され、報告1件、議案2件、諮問1件を審議しました。報告および議案は委員会に付託され、慎重に審議した結果、本会議では原案をすべて可決および承認しました。また一般質問は6月10日、11日に行なわれ、熱い議論を交わしました。今回は統一地方選挙後の初会議で、2名の新人議員も一般質問を行ないました。

6月議会は「アロハ議会」と名付け、議員は会期中アロハシャツを着用しました。これは、クルビズの一環として、また7月に行なわれるイベント「アロハナイト」をPRするため3年前から実施しています。一般質問の両日は、議場内に入る課長職以上もアロハシャツを着用したほか、傍聴者には「アロハナイト」PR用のうちわを配布しました。

今回は議案や一般質問でも、国が進めている「地方創生」関連のものが目立ちました。

主な内容

平成26年度一般会計繰越

(8951万3千円)

・総務管理費【地方創生先行型】

(1943万円)

総合戦略の策定(721万円)

水族館建設会社の事務に対する補助

(622万円)

新婚世帯の家賃補助(600万円)

新婚世帯の家賃を最高1万円、最長24か月補助する。

助する。

・総務管理費(2951万1千円)

社会保障・税番号制度システム整備

・保健衛生費【地方創生先行型】

(520万円)

特定不妊治療費助成

従来の県からの助成に上乗せして、町独自の助成をする。

・商工費【消費喚起型】(3171万8千円)

プレミアム商品券発行

・商工費【地方創生先行型】(350万円)

アロハナイト事業拡大

アロハナイトを2日間開催する。

・都市計画費(15万4千円)

高松広域都市圏総合都市交通体系調査負担金

全会一致で承認

平成27年度一般会計補正予算（167万6千円）

・財産管理費

庁舎耐震等改修費

庁舎と保健センターの渡り廊下の耐震診断をする。

・老人福祉費

老人福祉管理費

商工会館隣り（旧 古街プラザ）に認知症カフェをオープンするための備品代など

全会一致で可決

条例改正

・宇多津町介護保険条例の一部を改正する条例

（要旨） 地域における医療および介護の総合的な確保を推進するための法律において、低所得者の保険料軽減強化が図られたため、条例の一部を改正する。

全会一致で可決

人権擁護委員の推薦

・人権擁護委員の推薦

任期満了のため、人権擁護委員の推薦につき意見を求める。

全会一致で同意



本会議 議員の賛否

○ 賛成 × 反対 欠 欠席（議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する）

	主 な 審 議 案 件	港	大黒	井上	西本	濱中	柴村	宮本	大松	青木	藍川
報告	平成26年度宇多津町一般会計繰越明許費	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案	平成27年度宇多津町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
諮問	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○

プレミアム商品券は売れ残らないのか

プレミアム商品券

Q 毎年、本町では人気の商品券だが、今年は全国各地で同じように発行される。売れ残らないのか。

A 6月11日現在で81%の予約がある。状況を見て、2次募集の準備をする。

まちづくり課

総務建設常任委員会

不妊治療費の助成

Q 今年度は「地方創生先行型」の国からの補助を受けて、特定不妊治療費の町独自の助成を行なうが、来年度以降は継続するのか。

A 近隣の市町では助成を行なっているので、本町も継続する予定。

保健福祉課

アロハナイト事業拡大

Q 今年度はアロハナイトを2日間に拡大した。「地方創生先行型」の国の補助を受けているが、来年度以降も2日間で行なうのか。

A 年々、参加希望団体も増えている。この事業の主体は宇多津振興財団だが、継続の方向で考えている。

まちづくり課

渡り廊下の耐震診断

Q 庁舎とコミュニティ会館の耐震診断を別々にしたのはなぜか。

渡り廊下の耐震診断をなぜ今になって行なうのか。

A 庁舎の耐震診断は平成20年度、コミュニティ会館は22年度。小中学校を優先したため、後になった。渡り廊下は昭和59年に建設したので、耐震診断の必要がないと判断していた。

地域整備課

認知症カフェ

Q 商工会館隣り(旧古街プラザ)を認知症の方や介護家族が利用できる居場所にするようだが、誰が管理するのか。

A 町の事業としてボランティアなどの協力を得ながら実施する。備品は県からの補助で購入するが、光熱水費は社会福祉協議会が負担する。

保健福祉課



耐震診断が追加になった渡り廊下

町政を問う 一般質問

港 一 紫	・グローバル企業の誘致をしては ・犬や猫の不妊、去勢の助成拡大を
大 黒 一 也	・ドライブレコーダーの設置と対応は ・ペットの排泄物処理と掲示板設置
井 上 弘 治	・プレミアム付商品券 ・地震防災対策
西 本 祐 子	・本町の男女共同参画は進んでいるのか ・「地方創生」で新都市の活性化を
濱 中 保 夫	・子ども医療を円滑に ・新庁舎および旧庁舎の熱源は
柴 村 賢 三	・空き家対策への条例制定が必要ではないか ・災害時の危機管理体制は万全か
宮 本 隆	・若者の定住促進支援を ・臨海公園のさらなる充実を
青 木 義 勝	・自治体間競争の力量が問われる地方創生 ・地方創生関連法での取り組みは ・子ども医療費、生活習慣予防
藍川佳津樹	・鍋谷7号線の供用開始はいつになるのか ・自治体型通販の将来は

介護保険料の減額

教育民生常任委員会

介護保険料減額の期間

- Q** なぜ平成27年度から29年度まで減額されるのか。
- A** 消費税が8%に増税されたことによる。29年度に消費税が10%になれば、所得段階が第1段階の方は19,000円になり、第3段階の方までは減額予定。

保健福祉課

介護保険料の一部減額

- Q** 減額に該当する第1段階の被保険者は、どういう世帯で何人いるのか。
- A** 第1段階の被保険者は、生活保護、非課税世帯で、老齢福祉年金受給者、非課税世帯で課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円以下。27年度から29年度まで28,600円（現在31,800円）になる。人数割合は全体の17%。

保健福祉課



議員 一紫 港

グローバル企業の誘致としては

交流人口の増加を目指し、積極的に
アプローチを行なっていきたい／町長

問

今年の2月にスターバ

ックスコーヒートSUTAYA宇多津店がオープンし、この秋にはイオンタウン宇多津もオープン予定。

これからのまちづくりとしてグローバル企業の誘致を試みてはどうか。

例えばアップルストアやH&Mなど香川県にない企業へアプローチしてみても、町としてのお考えをお聞きたい。

谷川町長

宇多津に住みた

いと思ってもらえるように交流人口の増加を目指している。交通の利便性や収益性の問題は、町の思いだけでは解決できない。どのような企業が来れば活性化ができるのか、町としても積極的にアプローチを行なっていきたい。



スターバックスコーヒーT SUTAYA宇多津店

犬や猫の不妊、去勢の助成拡大を

一世帯の頭数を増やすかどうか近隣市町の状況を見ながら検討／住民生活課長

問

宇多津町も平成27年4

月1日より犬や猫の不妊、去勢手術費用の助成を開始している。制度が開始になりまだ2か月程度しか経っていないが、制度を活用した件数の現状は。

補助金交付は同年度で一世帯につき、犬か猫のいずれか一匹となっているが、今後一世帯に対する頭数を増やしていく考えはあるのか。

中村住民生活課長

捨てら

れる命を作らないために、4月から助成を始めた。住所登録、狂犬病予防などの条件はあるが、5月末現在で犬7件、猫6件の計13件の助成を行なった。複数飼いをしている世帯もあるので、一世帯の頭数を増やすかどうかは、近隣市町の状況を見ながら検討したい。



大黒 一也 議員

ドライブレコーダーの設置と対応は

公用車は用途に応じて順次設置／総務課長

問

ドライブレコーダーを設置すれば、道路交通法を遵守した丁寧な運転を心がけることで燃費向上になり、安全運転の向上にもつながる。また、捜査機関からの犯罪捜査の目的として依頼があれば情報提供に利用することもできる。不特定多数の通行人など本人が望まない場合でも撮影されることから、町としては提供する考案があるか。

山下総務課長

マイクロバス

スについては、すでに設置している。公用車は用途に応じて順次設置していく。職員の安全運転向上に期待している。

再質問

清掃車、青色パト

ロール車などは土日祝日のぞいて毎日町内一円を走行している。試験的にドライブレコーダー設置の旨を示した上で走行してみては。

山下総務課長

ドライブレ

コーダーは安全運転のために設置しており、第三者への提示は、今後必要性を含めて検討する。



乗用車のドライブレコーダー

ペットの排泄物処理と掲示板設置

ドッグランの施設設置は今は難しい／地域整備課長
掲示板による注意喚起をしていく／住民生活課長

問

公園で遊ぶために犬を連れてきている人が、芝生、桜その他の木、街路灯に排尿をさせている。芝生、砂場などで遊んでいる子どもたちの姿をよく見ると、衛生的にも大丈夫なのかと不安に思う。

そのために、町内外から来る臨海公園にドッグランの施設を設置すれば、賑わいのまちづくりになり人も集まり、町の活性化にもなるのではないか。

松井地域整備課長

臨海公

園については、平成21年に

再質問

起は。

排尿処理の注意喚

中村住民生活課長

掲示板

による注意喚起をしてきたので、以前よりは、糞の処理をする人が増えた。

排尿のことは書いていないので、余白に書くか町独自で作るかを検討する。



井上 弘治 議員

プレミアム付商品券

小規模小売業の売上割合が増加／まちづくり課長

三役 職員 議会が団結していくことが大切／町長

問 宇多津町の商業推移

(卸売り、小売り) 平成14
～24年の事業所数および年
間販売額の推移は減少。今
年になり復調の兆しがある。
この商品券は、年々小型店
舗での利用割合が増加して
いる。今後の地域経済活性
化のためこの政策の継続は。

浅野まちづくり課長 201

3年度→2014年度のプ
レミアム商品券の使用は、
大型店で51%→42%、グ

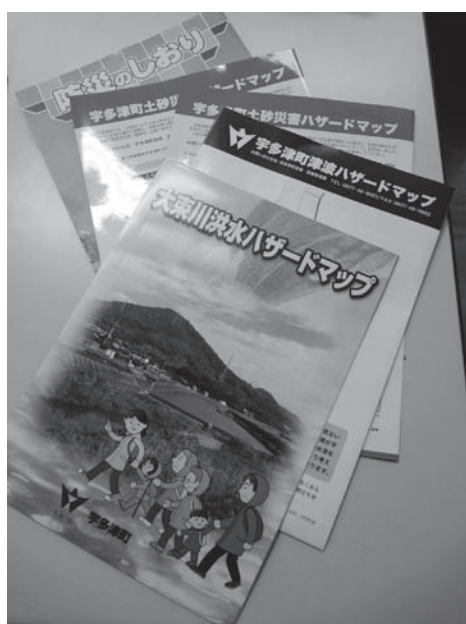
ーンショップ加盟店21店舗
で40%→48%、その他が9
%→10%と、小規模小売業
の売上割合が増えている。

谷川町長 攻撃は最大の防

御。各自治体が同じような
政策や取り組みをしていて
も、やる気ですべてが決ま
ってくる。三役、職員、議
会が団結して、同じベクト
ルに向かっていくことが大
切。

地震防災対策

各種防災計画や防災対策を実施
／危機管理課長



5種類のハザードマップ

問 南海、東南海の領域で

発生した地震は、1605
年の慶長地震、1707年
の宝永地震、1854年の
安政地震、昭和19年の東南
海地震、昭和21年の昭和南
海地震。以降、現在69年経
過。この海域は、約120年の
周期でM8クラスの地震が
発生。地震防災対策の取り
組みについてうかがいたい。

山下危機管理課長

今後30

年以内に70%の確率で大地
震が起こると言われており、
本町でも大規模地震発生の
切迫性を認識し、各種防災
計画や防災対策を実施して
いる。また、災害の種類に
よって避難所が異なり、現
在はハザードマップを5種
類作成している。今年度は
一冊にまとめたものを作成
する予定である。



西本 祐子 議員

本町の男女共同参画は進んでいるのか

今後も女性の参画を促していきたい／副町長

亀井副町長 課長補佐級以上の女性職員の割合は約29%、教育委員が40%、選挙管理委員が75%、人権擁護委員が50%だが、農業委員、監査委員などはゼロ、また女性課長もゼロとなっている。

問 6月23日からは「男女共同参画週間」。3年前にも質問したが、あれから進んだのかをうかがいたい。数字だけで見ると委員会、審議会などでの女性の割合は増えているように見える。しかし、防災会議での女性の割合や女性の課長職はまだ実現していない。増やす予定はあるのか。また、男女に限らず、人事を決める際に家庭の事情は考慮しているのか。

る。防災会議には婦人会長が委員として入っているが、女性ならではの視点や経験が必要であり、女性の参画を促していきたい。

再質問 臨時職員には有能な方も多いが、昇進や昇給は考えられるのか。

亀井副町長 待遇面で取り扱いをどうするかは、今後内部で検討したい。



今年度の「男女共同参画週間」のポスター

「地方創生」で新都市の活性化を 水族館は民間主導ではあるが町としても積極的に参画していきたい／まちづくり課長

問 毎日のように「地方創生」が取り沙汰されているが、本町職員のいいアイデアはあったのか。リソース（地域経済分析システム）の運用が始まったが、どのように活用するのか。水族館構想は民間主導とのことだが、町はあまりにも消極的ではないか。レビック（地域経済活性化支援機構）の活用は可能と聞いているが、現在の状況は。

浅野まちづくり課長 現在、データの作成、分析を行な

再質問 水族館建設に関しては、本町はあまりにも人任せ。リソースの分析結果いかんでは中止もあるのか。

浅野まちづくり課長 町は可能な限り積極的に参画していると思う。今後も環境整備などを行なう。



濱中 保夫 議員

子ども医療を円滑に

現物支給については、担当課に指示／町長
新年度からの運用を目指している

／健康増進課長

問 今現在、子ども医療は

高松市以外は中学卒業まで無料となっているが、宇多津町では償還払いのため、大変不便に思っている。現物給付への移行は可能か。

谷川町長 現在は、医療機

関で立て替えてから、本町窓口で手続きの上、償還払いとなっている。現物支給については、担当課に指示している。

中谷健康増進課長

昨年 題はなく、医療費が増える度から、ひとり親家庭医療費および重度心身障がい者医療費は、償還払いから現物支給となったが、特に問

(※提出期限は診療を受けた月の翌月から1年以内です。)

子ども医療費支給申請書

下記の一部負担金を支給し、残ったので一部負担額に充当する医療費を申請する。

宇多津町長 殿	住所	宇多津町
	氏名	
	生年月日	平成 年 月 日
被保険者	氏名	
平成 年 月 日	申請者氏名	

(医療機関等記入欄)

診療報酬等による一部負担額

区分	(平成 年 月 分)		保険の種別(日、協、組、西、国)		(一般、通帳)	
	入院	入院外	入院	入院外	入院	入院外
診療報酬点数						
地方負担額						
国庫負担額(国庫負担分を除く)						
一部負担額(本人負担額)(注1)						
入院開始年月日(注2)	平成 年 月 日	入院				
本月の入院継続日数						
及び継続日数						

延滞年月日 平成 年 月 日

医療機関コード

医療機関の所在地及び名称(申請者氏名)

電話番号

注1 一部負担額には、食事療養費の標準負担額は含まれません。
注2 入院開始年月日(注2)は、入院開始日(注2)に記入し、前月から引き継ぎ入院している場合には、継続して記入してください。

区分	本人負担額	高額医療費	特別給付額	災害一時金	控除額	支給決定額
国庫						
地方						
国庫						
地方						

子ども医療費支給申請書

新庁舎および旧庁舎の熱源は

分庁舎はオール電化、本庁舎はできるだけ現状のままにする／地域整備課長

問 新庁舎のエネルギー熱

源をオール電化とするのは非常に危険である。庁舎が防災拠点のため災害時のリスクが増え対応ができない可能性が考えられる。エネルギー熱源の分散化を考えた。

松井地域整備課長

分庁舎

はオール電化、本庁舎はできるだけ現状の施設を活用する。熱源を決定する上でインシヤルコスト、ランニングコストに加え、維持管理の手間なども考慮している。プロポーザル方式であるので、省エネルギー対策も含め提案させて決定する。



耐震改修予定の本庁舎



柴村 賢三 議員

空き家対策への条例制定が必要ではないか

空き家バンクを活用し、条例は各市町も参考にして行なう／地域整備課長

松井地域整備課長 現在把握している空き家は、所有者の確認ができていないものがほとんどである。今後は「空き家対策特別措置法」により、税務課などの情報を活用することが可能となった。活用できる空き家は、空き家バンクを活用し、本年度からの空き家改修等補助制度を利用して、定住促進につなげたい。また、危険なものについては「空き家対策特別措置法」により特定空き家に指定し、指導、勧告などを行なっていく。

問 国の「空き家対策特別措置法」が完全施行されたため、危険で管理不十分な空き家の所有者に対して、修繕を促し、指導・勧告・命令し、これに従わない場合には行政代執行して強制的に撤去することができるようになった。
増え続ける空き家を再利用し、地域の活性化にも必要であるが、その解消に向けた方針は。

松井地域整備課長 多度津町ではすでに行政代執行を行なっているが、いろいろと問題があると聞いた。条例に関しては各市町も参考にして検討していきたい。

浅野まちづくり課長 4月は5件の相談があり、空き家バンクへの登録相談が2件、その後改修が1件であった。特別な窓口が必要かどうかは現状では疑問である。

谷川町長 専門委員会が必要があれば設置する。

さらに、危険な民間の空き家除却が進むように、除去費用に対する補助を検討している。

再質問 他の自治体においては、空き家対策条例を制定して積極的に取り組んでいる。第三者機関の設置・管理・処分・利用方法などの相談窓口の設置を設けているかどうか。

災害時の危機管理体制は万全か

早い時期に組織体制を整える／危機管理課長

問 近年の異常気象、我が町にもいつ想定外の地震・ゲリラ豪雨などの自然災害が発生するかもしれない。住民には防災に対する意識の高まりを強く求めている。災害などに対して行政は組織力を発揮し、的確かつ迅速に対処しなければならぬ。しかし、主管である危機管理課が課長兼務状態にある組織体制で万全なのか。

山下危機管理課長 状況に応じて総務、危機管理とその都度重心を変えているが、危機管理課の体制が万全でないことは否めない。上層部には早い時期に組織体制を整えてほしい旨を申し入れている。



町防災訓練での救命訓練



宮本 隆 議員

若者の定住促進支援を

固定資産税の減免は可能。

人口減少対策に全力で取り組みたい／町長

問 各自治体も人口減少に

歯止めをかけるべく様々な施策を行なっている。

最近中学校や小学校の周辺、南部地域に新しい分譲住宅が多く建設されている。購入者の多くは子育て世代で、教育費や住宅購入費の返済など負担が重くのしかかっている。分譲住宅を購入し宇多津町に定住される方に、対象条件付きで固定資産税の減免、軽減はできないか。

谷川町長

若い世代の定住促進を促す施策は必要。固定資産税の減免をしている自治体もあることは承知している。町独自の条例化をすれば可能である。

う。今後も人口減少対策に全力で取り組みたい。

再質問

新築の補助制度を設けられないか。

谷川町長

今年度は地方創生で新婚世帯の家賃補助の制度を始めた。新築の補助や固定資産減免も一つの選択肢ではあるが、予算を伴



若い世帯が多い新興住宅地

臨海公園のさらなる充実

水ものは、維持管理や安全管理が難しいが、ミストは調査する／地域整備課長

問

臨海公園は2009年に改修工事し、平日も親子連れが訪れ、休日には町内外の人で賑わっている。今以上に公園に来ていただくために、さらなる施設の充実としてはどうか。夏の強い日差しの中で子どもたちを見守る親は大変だ。遊具近くのベンチに日影を

再質問

噴水は設置場所も考えなければいけない。ベンチの日影やミスト装置の設置は容易だと思うが、早急に設置できないか。

松井地域整備課長

噴水設置は難しいが、ミスト装置は必要水量、設置方法、費用などを調査する。

松井地域整備課長

作り、ミストが出る装置や子どもたちが水遊びできる噴水を設置してはどうか。

花壇の石積みに腰かけられ、防風林が木陰になるので、ベンチ代わりとなっている。これ以上施設を設置すると、子どもたちが走り回っているのが危険である。噴水などの水ものは、維持管理や安全管理が難しい。



青木 義勝 議員

自治体間競争の力量が問われる地方創生

総合戦略は10月に策定する予定／まちづくり課長

問

地方創生は、人口減少

という日本が直面する大きな課題に対し、各地域がそれぞれの特徴を活かし自立・持続的な社会を創生することが目的だ。その発端は、日本創成会議の消滅自治体リストで政府はもとより地方自治体に強い危機感をもたらし、生き残りをかけた自治体間競争になる。町の人口ビジョンと総合戦略策定の用途や策定員と具体的方針を示せ。

浅野まちづくり課長

201

3年策定の宇多津町総合計画において、平成35年の目標人口を2万人に設定している。各種関係データの収集を現在行っており、将来人口ビジョンを示せる状況にはない。総合戦略は10月に策定する予定。助言をいただく有識者は、産業、行政、大学、金融、労働団体、報道などの各分野から本町に在りまたは在勤する方で、できるだけ若い世代にお願いしたい。

地方創生関連法での取り組みは

ふるさと納税返礼品を民間でも開発／町長
デマンドバス導入は難しい／まちづくり課長
住民本位で住みよいまちづくりに邁進／総務課長

問

関連法の交通弱者対策

にデマンドバスの運行モデルがある。経費と狭い道の問題もあるが検討を求める。また、路線バスの復活は県主導の交通インフラ整備を強く働きかけるべきだと思う。地域資源活性化法では、ふるさと納税の返礼品の開発に地域の文化・歴史を活かし現存するものやイベントなど、柔軟なアイデアで活用を。

谷川町長

コミュニティバス

は単独の運行が難しいので、県に提言している。

ふるさと納税は特産品目的に納税をしている認識は

浅野まちづくり課長

デマ

あるので、希少糖を使った商品など民間で開発してもらいたい。

デマンドバス、デマンドタクシーは目的地や利用時間を調整する必要がある、利用者の利便性を考えても現時点で導入は難しい。

山下総務課長

ふるさと納

税に関しては、金額に応じて宇多津の塩や塩あめ、古代米関連商品を送っている。我々は住んでいる住民の皆様に、いかにご満足いただけるかが一番だと考え、住みよいまちづくりに邁進している。



藍川 佳津樹 議員

鍋谷7号線の供用開始はいつになるのか

対面通行か一方通行かの形態は、警察との協議による／地域整備課長

問 平成25年12月議会での私の質問後、県公安委員会、中讃土木事務所の同意を得るための改良設計にとりかかったと聞いたが、その後の進捗が見えない。これまでの経緯をうかがいたい。

的には問題がないので、対面通行か一方通行かの形態は、警察の協議による町と警察で詰めてほしいのとこのことだった。

再質問 関係機関の担当者が替わっていると思うが、引継ぎの手は打ったのか。

また関係機関との協議をきちんと果たして理解を得られる努力をされたのかどうか、誠実な答弁をお願いする。

振り出しに戻って取り組むべき問題だと思うが方針をうかがいたい。

松井地域整備課長 今年3

月に中讃土木事務所に出向き、協議を行なった。構造

松井地域整備課長 県の公安委員会にはまだ出向いて

いない。3月の中讃土木事



供用開始を待つ鍋谷7号線

自治体型通販の将来は

本町の知名度、認知度を高めるといふ目的もある／町長

4. 今後の協議会存続の見

通し

浅野まちづくり課長

1. 78万5千203円。

2. シンガポールを拠点に

タイ、カンボジア、香港

への販路拡大や観光客誘

客のセールス活動を行な

っている。

3. 4月時点で15団体。当

初から7団体の減。

4. 3年を一つの節目と考

える自治体も多く、脱退

を視野に入れている自治

体もあった。

再質問 減額補正で予算を

削減する気はないか。

谷川町長

商品販路を持た

ない町内の中小零細企業の

支援、本町の知名度、認知

度を高めるといふ目的もあ

るので、今しばらく様子を

3. 参加自治体数の推移

況と戦略および見通し

2. シンガポールの営業状

年間の売上げ状況

1. 宇多津町関連の直近一

きたい。

で以下の質問に答弁いた

佐賀県知事選落選で、武雄

市は彼のリーダーシップを

失い、本事業の運営が危惧

される。武雄市に追従の本

町も影響は免れない。そこ

問 武雄市の樋渡前市長の

一般質問傍聴

平成27年第2回定例会は、今年もクールビズをかねて「アロハ議会」として開催しました。アロハ議会では、議員は開会日から閉会までの本会議・委員会すべてアロハシャツを着用し、職員は一般質問の2日間のみ着用しました。

今年は地方統一選挙もあり新人2名を加えてのアロハ議会となりました。宇多津町議会はこれからも皆様に関心を持っていただけるよう、議員全員で努力してまいります。皆様のご意見に耳を傾けて、しっかりと受け止めてまいりますので、今後ともご意見をお寄せください。

今回も傍聴者アンケートにお答えいただきまして、ありがとうございました。

ご意見いろいろ

- ・アロハシャツを統一してみてもどうか。
- ・町の職員全員がアロハシャツを着てはどうか。
- ・質問の内容が小さい。もっと大きな目で今の宇多津を見てほしい。
- ・新人議員は落ち着いて質問できていた。
- ・語尾のはっきりしない人は聞き取りにくい。

傍聴者数 25名

男性 13名・女性 12名

50歳未満 10%・50歳以上 90%

アンケート数 15名

静岡県大井川 広域企業団

静岡県の大井川、左岸地域の3市（島田市・藤枝市・焼津市）右岸地域の4市（御前崎市・掛川市・菊川市・牧之原市）に水道用水を供給している事業です。地域の状況ならびに水資源の状況に対応するため、静岡県と4市10町（現在7市）は水道用水供給事業を共同処理するため組合を設け、昭和52年に長島ダムを水源とする静岡県大井川広域水道企業団が設立されました。

企業団は一つの公共団体として、議会と執行機関を持ち運営されており、議員は各市の首長です。7市合わせると、面積111.0km²（香川県の60%）、人口61万5千人（香川県の62%）、平成26年度の1日最大給水量は11万6700m³、年間給水量は4069万956m³です。収益的収入は46億7500万円、支出は38億7400万円です。利益は8億100万円。企業団構

成団体の上水道料金は市により異なり、20m³で1701円～3517円と、自己水源が少ない市ほど高く、多い市ほど安くなっています。資本費の確実な回収と受水団体相互の負担の公平を期するため、企業団からの用水供給料金は二部料金制、責任水量制を採用しています。人口減少や節水型家電の普及により、供給水量が減少しており、今後も供給水量が増加しそうにないため、企業団の安定経営には、基本料金の見直しが必要になってくるようです。



静岡県の地図で説明する職員

魅力がいっぱい…長野県飯田市



りんご並木の手入れをする中学生

飯田市は長野県南部にある人口10万人ほどの市です。昭和22年に中心市街地が大火にあい市街地の2/3が焼失しました。地元の中学生が「自分たちの手で美しい街をつくろう」とりんごの木を植え、やがて「りんご並木」となりました。今でも地元の中学生在りんごの木の手入れをし、秋には収穫をしています。大火復興のシンボル「りんご並木」は飯田市民の心のシンボルにもなっています。

旧庁舎耐震改修と新庁舎

何棟かに分かれていた分庁舎は取り壊し、旧本庁舎はインフラ整備をする部署や食堂、大会議場の機能を残すように、現在改修しています。また、新庁舎は市民の暮らしと安全を守る拠点と位置づけ、市民の利用頻度の高い部署（市民課、保健課、福祉課など）を1階のワンフロアにまとめています。木をふんだんに使った温かみのあるデザインで、明るく落ち着いた印象を与えます。玄関を入るとすぐにコンシェルジュが声掛けをし、用件を尋ねてくれます。

市民に開かれた議会を目指す市では、議場を傍聴しやすい2階に配置しています。議場はフラットで机やイスも可動式のため、災害対応のほか、他の目的にも利用できます。議場の奥には危機管理センター、オペレーションルームがあり、災害時には壁を外してワンフロアで使用できるという優れたものです。

さらに庁舎の屋根には太陽光パネルが敷き詰められており、自然エネルギーを活用しています。庁舎の天井は一般的な庁舎より低く設計されているため、熱効率が良く省エネルギー化が図られています。2階、3階の窓にはバルコニーがついていて、窓のメンテナンスは職員でも行なえるのでメンテナンスの費用がかかりません。

照明は全てLED、空調はガスと電気の混合で、重油の発電機は5日間の電気をまかなうことができます。「身の丈に合った庁舎」と表現されていましたが、それは市民に寄り添う、アイデア満載の庁舎でもありました。



木をふんだんに使った飯田市民役所のホール



議場は可動式の机といすで多目的に使える

飯田まちづくりカンパニー

平成10年、さびれていく市街地の再開発事業のために飯田市、商工会議所、市民などが㈱飯田まちづくりカンパニーを設立しました。手始めに飯田市の復興のシンボル「りんご並木」に隣接する通称「丘の上」に、1階が店舗のマンションを建て、次々に周辺を再開発しました。また「りんご並木活性化事業」として、月1回りんご並木周辺を歩行者天国にし、いろんな出店が並びます。月ごとに人形劇イベント、ゆるキャラショー、ご当地グルメ、サブカルチャーのイベントなども開催され、年間3万人を超える来場者で賑わっています。

まちづくりカンパニーでは、計画的に空き地を購入してマンションや介護付き高齢者住宅を分譲するほか、趣きのある空き家を買収してリノベーションし、店舗として貸し出しています。



マンションの前のスペースはイベント広場に

住民はお客様 ワンストップサービス

この度の本庁舎耐震改修事業を機会に、住民サービスの更なる向上を図るために、ワンストップサービス取り組みの先進自治体の事情を視察し、その成果を事業に反映させることを研修しました。

福岡県大野城市

全国でもトップを切つてこのワンストップサービスに取り組みました。平成17年、現在の井本市長が選挙公約として、窓口サービスの改革を掲げました。その一環として、トップダウンにより窓口改善が始まりました。

ワンストップサービスとは、一度の手続きで、必要とする関連作業をすべて完了させられるように設計された行政サービス。住民にとっては大変便利で、いわゆるタライ回しを防げます。

*市民満足度の向上とコスト削減の両立

大野城市がこのような取り組みを進めた背景には、職員数が全国でもトップクラスといわれる少なさからです。そんな事情から、積極的に民間委託を進めてきた土壌がありました。

*窓口業務の民間委託

これまでは委託が難しいといわれていた民間委託の手法を模索、実施にこぎつけました。



大野城市のまどかフロア（庁舎総合受付）

*民間委託の効用

民間企業は来庁者に対して、「お客さま」という言い方を当り前のようにしています。職員もそれに習い、住民を「お客さま」と呼んでいる光景を目のあたりにし、すごいことだと思いました。われわれ視察団への説明でも、住民という言葉は一度も使われず、すべて「お客さま」で通されました。ある意味で最大の収穫でありました。

広島県熊野町

平成13年の新庁舎完成を機に、より良い住民サービスを目指す庁舎機能向上の延長線上で、平成18年からワンストップサービスを推進してきました。

熊野町の取り組み方としては、町の実情（庁舎規模、サービスの需要量と供給体制など）に基づきワンストップの定義づけとして窓口の統合という結論を導きました。民間委託の道も模索しましたが、現状としては委託費用の問題があり、とりあえずは身の丈にあった自前の運営で取り組んでいます。

その取り組みの主眼は

- ① 一つの場所で完結
- ② 手続きと相談を同時実施
- ③ 同じ席で複数の需要に対応
- ④ 一度で各種手続きが完結
- ⑤ より多彩なサービスを町が提供

熊野町でも我々に配布された説明資料にも、来庁者ではなく「来客者」との表記がされていたことに、大野城市と同様、職員の意識改革が進んでいるとの印象を強くしました。



熊野町庁舎 入り口付近

満足度調査

	大野城市	熊野町
取り組み前	55・9%	53・9%
取り組み後	72・0%	76・2%

ドライブレコーダーが設置されました

(平成27年3月一般質問)

県内では交通死亡事故が多発しています。本町でも昨年12月と今年3月に重大事故が2件発生しました。2件とも交差点の横断歩道上でのことでした。警察では立て看板を建て目撃者を捜していました。最近の車には、ドライブレコーダー（車載専用録画装置）が取り付けられていることが多くなりました。事故原因の記録、安全運転の意識向上、ドライブ風景の記録、防犯が主な用途で、特に事故当時の映像は、非常に有用です。映像も無く目撃者もいないと、責任の所在を巡りトラブルになるケースにもありますが、映像による明確な証拠があればスムーズな事故処理が可能です。可視化によりドライバーの安全運転にもつながります。危険運転や信号無視を抑制し安全運転意識を向上させることで、事故率の低下が見込まれます。また常に録画されるので、自車の事故だけでなく周囲の事故や事件も記録することができます。本町では新車購入時や使用頻度の多い車には、ドライブレコーダーの設置を検討しています。



ドライブレコーダーが設置された公用車

米飯給食が増えました

(平成26年9月一般質問)

本町では、小中学生の血液検査を行っていますが、脂質異常（高脂血症）は全体の20%近く、また肥満も10%ほど見られます。この血液検査を推奨してこられた香川短期大学名誉教授 北川博敏氏によれば、原因は脂肪の取り過ぎだということでした。



脂質が減らせる「米飯給食」

そこで今、米飯給食が見直されています。米飯給食は和食中心になるので、肉や油を控え、魚や野菜を摂取しやすくなるからです。

今年度から、本町の米飯給食は週3回から3.5回に増えました。また、町内の小学校では「お弁当の日」を取り入れるなど食育に力を入れており、学校から広がる「食育」に期待が寄せられています。

宇多津スポーツ少年団野球部

宇多津スポーツ少年団野球部は、創立から40年ほど。毎週水、土、日曜日に宇多津北小学校や宇多津小学校などのグラウンドで練習に汗を流しています。毎年、坂出市長杯、おじも杯、県大会予選など県内の大会を中心に年間12もの試合をこなしています。最近では部員の減少で成績はふるいませんが、それでも昨年度の宇多津町長杯では準優勝という素晴らしい成績を残しました。

そんなチームを引っ張るのは4人の6年生。今年もたくさんの試合で大活躍。11月には引退試合の位置づけでもある“宇多津町長旗争奪少年野球大会”が控えています。この大会は伝統ある大会で県内外15チーム以上が参加し2日間の熱戦を繰り広げます。来年度は第20回の記念大会を迎えます。共に戦う新メンバーを大募集中です。



応援しようでえ〜 宇多津っふ

6年生にインタビュー

- ①名前 ②ポジション
③好きな選手 ④一言メッセージ

①郷 太虎くん	①蔵元 響彩くん	①白川 光希くん	①多田羅 賢伸くん
②サード	②センター	②ピッチャー	②ピッチャー
③田中将大(ヤンキース)	③坂本勇人(巨人)	③菅野智之(巨人)	③今宮健太(ソフトバンク)
④野球部は仲間が出来て 楽しいのでぜひ入部し てください。	④野球でいっぱい走 るのでマラソン大 会上位とれるよ。	④キャプテンです。 試合で優勝したい。	④エースとして優勝した い。



チームを引っ張る4人の6年生

問い合わせ先 代表：宮本将年 (090-3183-4522)

しらかわ わたる
白川 渉監督より



このチームは宇多津小、宇多津北小に通う12名のチームです。学校や学年の垣根を越えてとても仲が良く、チームワークは一押しです。「気持ちで負けるな。感謝を忘れるな。」を柱に日々成長を続けてきました。

全メンバーが自覚、責任を持って“全員野球”を買きます。応援よろしくお願いします。

元 気 な な か ま ぐ る ー ぷ 紹 介

「宇多津コーロ・フィオーレ」

「宇多津コーロ・フィオーレ」は、昭和56年宇多津中学校のPTAコーラスとして結成され、翌年、女声合唱団としてスタートしました。団名の「コーロ・フィオーレ」とは「花のコーラス」という意味です。以来私たちは、「花が花びら1枚1枚でできているように、団員一人一人の歌声がハーモニーとなつて一つの花になるように」という思いで歌っています。

毎年、6月に開催される「おかあさんコーラス県大会」に出場し、4年に1度のチャンスを頂ける全国大会にも7回出場でき、一昨年は新生大阪フェスティバルホールで歌うことができました。ほかに「宇多津町制100周年記念 ユープラザ開館記念」「宇多津町制110周年 ユープラザ開館10周年記念」のコンサートや「ふるさとコンサート」に企画・出演するなど、町民の皆様の温かい応援をいただきながら活動しています。

昨夏、初めての試みとして、ユープラザエントランスホールで開催しました「夕涼みコンサート」

「ト」はお客様との距離も近く、とても好評を得たので、今年も9月26日に「秋風コンサート」を開催します。私たちをご指導くださる渡辺先生が指揮をとられる「コール・メイ」の「20周年記念コンサート」でもありますので、きっと楽しんでいただけると思います。ぜひ、皆様お誘いあわせの上、お越しください。また、団員を募集しています。練習は毎週火曜日、午後7時～9時、保健センター4階で行なっています。心を一つにして一緒に歌いませんか。和気あいあいと笑いの絶えない楽しい練習です。初心者、経験者どなたでもお待ちしております。



県大会出場

好評だった夕涼みコンサート

町議会も防災訓練

6月13日に自治会連合会主催の防災訓練が行なわれました。今年から町内の小中学校で開催されることになりましたが、今年は宇多津北小学校に19自治会約300人が集まり、丸亀市川西自主防災会をはじめ、自衛隊、香川県赤十字、防災士会、坂出消防署、社会福祉協議会などの協力で、さまざまな訓練を行ないました。

校庭では消火訓練、車いすでの避難訓練、また体育館ではAEDと心肺蘇生訓練、毛布による担架作成、ダンボールやレジ袋を使った応急処置などを体験しました。帰りには、婦人会による非常食のカレーピラフが配られました。議会も作業服を着用し、体験の手伝いをしました。消火訓練に参加した子どもは「消火器が重かった」と感想をもらし、女性参加者は「中々、的に当たらなかった。実際の火事ではちゃんと消火をしたい」と話されました。また、あるマンシヨンの理事長さんは「職場でもこのよう

な訓練はあるが、今日の訓練は非常にレベルが高い。もっと多くの人に参加してもらいたいですね」と仰っていました。



議員も作業服を着用して訓練に参加

あとがき

皆さん、防災の日が制定された由来をご存知ですか。9月1日は関東大震災が起こった日で、大きな被害を二度と起こさないようにと防災の日が出来たそうです。災害が起こったらずらに自分の身は自分たちで守る自助、近隣が互いに助け合う共助、公的機関によって助けられる公助といわれます。災害時に自助、共助、公助が互いに連携し一体となることで被害を最小限に抑え早急の復旧、復興につながります。災害時に落ち着いて行動するためには、何より訓練の積み重ねが必要です。これからは、若い世代、小中学生にも訓練の参加を呼び掛けていきたいと思ひます。訓練は実践なり!!

(大黒一也)

議会広報特別委員会

委員長 西本 祐子
副委員長 濱中 保夫
委員 港 一紫
委員 大黒 一也
委員 井上 弘治
委員長 大松喜次郎